

令和2年度 第49回 札幌市中学校体育連盟陸上競技新人戦大会要項

- 1 名称 令和2年度 第49回 札幌市中学校体育連盟陸上競技新人戦大会
- 2 主催 札幌市中学校体育連盟 札幌陸上競技協会
- 3 主管 札幌市中学校体育連盟陸上競技専門委員会
札幌市中学校体育連盟陸上競技実行委員会
- 4 後援 札幌市 札幌市教育委員会 札幌市中学校長会
札幌市PTA協議会 北海道新聞社
- 5 日時 令和2年8月22日(土) 9:30~17:00
23日(日) 9:30~15:00
- 6 会場 札幌市円山陸上競技場 札幌市中央区宮ヶ丘3 Tel 641-3015
- 7 競技種目 男子13種目 100m 200m 400m 800m 1500m 3000m 110mH
走高跳 棒高跳 走幅跳 砲丸投(5kg)
四種競技(①110mH ②砲丸投4kg ③走高跳 ④400m) 4×100mR
女子10種目 100m 200m 800m 1500m 100mH 走高跳 走幅跳 砲丸投
四種競技(①100mH ②走高跳 ③砲丸投 ④200m) 4×100mR
- 8 参加資格 (1) 本連盟に加入する単一学校の1・2年生で、当該学校長が出場を認めた者
(2) 主催者が策定する「感染拡大防止チェックリスト」を遵守する者
(3) 主催者が指定する「体調管理チェックシート」に必要事項を記入し、提出する者
(4) 大会運営上必要なプログラム、ホームページ、掲示板、報道発表、大会結果速報への氏名、所属、学年の記載について了承する者
(5) 他は選手権大会開催要項に準ずる
(6) 本要項の記載内容について了承する者
- 9 出場制限 ア. 各校1種目2名以内
イ. 1人1種目 ただし、リレーを除く
ウ. リレーは男女それぞれ各校1チームとする。
- 10 参加負担金 1人 700円(リレーのみの選手を除く) リレー 1チーム 1500円
- 11 競技方法 ア. 学校対抗とする(得点は1位8点……8位1点)。
イ. この大会は、2020年日本陸上競技連盟の競技規則で行う。
ウ. トラックレースのうち800m以上は、予選決勝を行わないで、タイムレースで上位8位の成績とすることもある。
- 12 表彰
 - ・学校対抗は男女別3位まで、総合6位まで賞状を授与する。
 - ・学校対抗の1位には、優勝旗及び優勝カップを授与する(持ち回り)。
 - ・個人は8位まで賞状を授与し、3位までメダルを与える。
 - ・大会新記録を樹立したものには、新記録賞を授与する。
- 13 申し込み
 - ・7月24日(金)までにアスリートランキングから申し込みをおこなう。
 - ・選手のエントリーとともに、各校は必ず審判登録も行うこと。
 - ・申し込み一覧表の代表者名は学校長、職印を押して提出すること。

- ・札幌市立柏丘中学校 田中勇心まで、以下のいずれかの方法で納入すること。
提出するもの（2点） ・ 申し込み一覧表（職印） ・ 参加負担金（参加料）

- ① 事前に直接参加負担金を持参する場合（参加負担金、申し込み一覧表）
→懇談、会議など不在の場合もあるので、持参する場合は事前に電話などで田中の所在を確認してください。（1学期中）
- ② 現金書留による郵送場合 8月7日（金）必着
→領収証は、大会当日にお渡しします。
→郵送料は各自で負担してください。
<申し込み先>
札幌市柏丘中学校 〒003-0029 札幌市白石区平和通8丁目北3番1号
TEL 011-861-9235
- ③ 8月11日（火）に直接参加負担金を持参する場合
→中央区・北区・西区・白石区・豊平区の学校は10時00分から11時00分までの間に、
→東区・厚別区・清田区・南区・手稲区の学校は11時00分から12時00分までの間に、
中島体育センター講堂に持参して納入する。
* F A Xによる申し込みは一切受け付けません。
* 申込期日を過ぎたものは一切受け付けません。

14 新型コロナウイルス感染拡大予防について

- (1) 札幌市中体連が策定する「感染拡大予防チェックリスト」を遵守すること
- (2) 監督は、「感染拡大予防チェックリスト」の内容について来場者全員に指導すること
- (3) 主催者が指定する「体調管理チェックシート」へ必要事項を記入し、提出すること
- (4) 出場種目のない日には来場を控えること
- (5) 保護者の応援による来場は控えること（無観客大会とする）

15 個人情報の取り扱いについて

- (1) 大会参加者の氏名・所属・学年は、大会運営のために必要なプログラム、ホームページ、掲示板、報道発表、大会結果記録速報および札幌市中体連記録集「青春の軌跡」へ記載するために利用する。
- (2) 選手の生年月日は、出場資格等で年齢を確認しなければならない場合は取得する。

16 その他

- ア アスリートパス（ナンバーカード）・安全ピンは、各学校で用意する。指定されたナンバーで作る。
（アスリートパスは、通信陸上と同じナンバーを使用すること）
- イ 各学校の専門委員は、当日審判（競技運営）に当たるので、出場選手への事前指導を徹底すること。
- ウ 選手に、「大会参加心得」を事前にしっかり指導すること。
- エ フィールド種目（走幅跳・砲丸投）には、下記のように予選通過ラインおよび計測ラインを設ける。各ラインは、当日の気象条件によって変更もあり得る。
- オ 外部指導者の方にも審判など競技運営に協力していただくこともある。
- カ 1500mで周回遅れになった場合は、競技を中止させることもある。
- キ 生徒保護の観点から試合内容をYouTubeを含むSNSへの掲載を禁止する。

予選通過ライン・計測ラインおよび最初の高さ

走幅跳	男子	4 m 8 0	女子	4 m 2 0
走高跳	男子	1 m 3 0	女子	1 m 1 5 5 c m 上げ
	(男子)	1 m 5 0	女子	1 m 3 5 以後 3 c m 上げ
	四種男子	1 m 2 0	四種女子	1 m 1 0
砲丸投	男子	7 m 0 0	女子	7 m 0 0
棒高跳	男子	2 m 0 0		

* 予選通過ラインおよび計測ラインについては、参加者の状況を見て参加申し込み後の専門主任会で検討し変更する場合もある。